

# 涼感みやざき



## 特集

### 家庭用廃食用油の再利用でCOOL CHOICE

一步いっぽ 推進員だより

**山本 栄治さん(日之影町)**

イベント情報

『地球が壊れる前に』上映会×西原 智昭氏 講演会

貸出しツールを使って講座を開こう！



## 特集

# 家庭用廃食用油の再利用でCOOL CHOICE

### ご存知ですか！？宮崎市の家庭用廃食用油の再利用について

宮崎市では、家庭ごみの減量や環境保全の推進を目的に、平成14年より家庭から出る賞味期限切れや使用済みの食用油(植物性)を、宮崎市内の公共施設などにボックスを設置し、回収しています。

不用な紙に染み込ませたり、凝固剤で固めて可燃ごみとして処理するのは簡単ですが、いま一度、廃食油の再利用について見直してみませんか。

### 家庭用廃食用油の出し方



①植物性の油で油料理に何度も使用した油

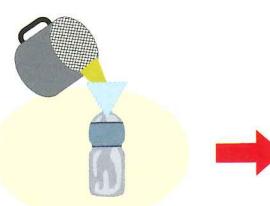
残った油でもう一品!!  
野菜炒めもいいですね!



②軽くこして油かすを取り除き冷ます



③ペットボトルなどの容器に移し変える  
(漏れないようにしっかりとフタを閉める)



④回収ボックスに入れる  
※拠点回収を行っている公共施設等につきましては、宮崎市のホームページをご覧ください。

### 回収量(平成28年度)はどのくらい？

◆公共施設等での拠点回収 ···· 11,045 ℥

◆資源物集団回収 ······ 18,417 ℥

**合計: 29,462 ℥** の回収量がありました。

(宮崎市環境業務課調べ)

### 資源物集団回収とは

宮崎市に団体登録をした、自治会・子ども会などが、各家庭から出る古紙類(新聞・ダンボール・紙パック・雑誌等)、缶類(アルミ缶・スチール缶)、びん類(一升びん・ビールびん・繰り返し使用できるガラスびん)、家庭用廃食用油を定期的に回収し、回収業者に引き渡すリサイクル活動のことです。

集団回収の実施後、手続きを行うと宮崎市より報償金が交付されます。古紙・缶・びん(4回/年)は品目にかかわらず1kgあたり4円の報償金、廃食用油(1回/年)は1ℓあたり30円の報償金が交付されます。

報償金は、団体の活動資金や地域内交流の活性化に活用されています。

※ごみの処理方法は、お住まいの自治体によって異なります。  
詳しくは、お住まいの自治体の処理方法をご確認ください。

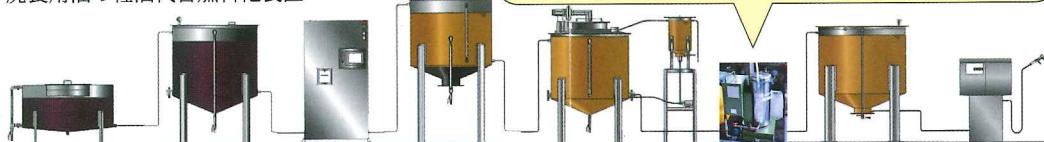
### 回収された廃食用油はどうなるの？

宮崎市では廃食用油の資源物回収登録事業者(2社)が回収を行っています。拠点・集団回収の両方を行っている、株式会社宮崎環境開発センターの取り組みをご紹介します。

拠点・集団回収で集めた廃食用油は、株式会社宮崎環境開発センター所有の「廃食用油の軽油代替燃料化装置」で精製し、対象車種のBDFとして事業系の収集運搬車両や重機等に再利用しています。

まず、廃食用油投入タンクで、揚げカス等の固体分を2段式フィルターで取り除きます。次に廃食用油分離タンクに一晩置いて沈殿した水分や不純物を取り除きます。油の粘度を下げるため触媒とメタノールを加え、化学反応により沈殿したグリセリンを下から取り除きます。さらに純度を高めるため、静電気を発生させ不純物を取り除き、BDFを製造しています。

\*廃食用油の軽油代替燃料化装置



### BDF(バイオディーゼル燃料)とは

BDF(バイオ・ディーゼル・フューエル)は、軽油の代替となる燃料で、植物油の原料となる植物が成長する過程で吸収するCO<sub>2</sub>の量と燃焼時のCO<sub>2</sub>排出量を相殺するため、CO<sub>2</sub>はゼロカウントとされます。

また、いざれ枯渇してしまう化石燃料である軽油に比べて、地球の自然の中で繰り返し利用できる再生可能なエネルギーです。

(※株式会社宮崎環境開発センターのBDF対象車種は、バイオディーゼルを100%使用しています。)

このように廃棄物のうち、有用なものを再利用(リユース)することで、ごみの減量や地球に優しい活動に繋がります。

株式会社宮崎環境開発センターは、社会貢献を会社の基本方針とし、そのため様々な取り組みを行っています。

廃食用油の回収・精製・再利用のほか、学校給食での食べ残しの生ごみを回収し、破碎して飼料の原料として活用したり、事務所内で薪ストーブを活用して、暖房機器の使用を軽減しています。また、薪ストーブから出る灰の再利用なども行っています。

皆さんも、ちょっとした心掛けやアイデアを楽しみながら、地球温暖化防止にチャレンジしてみませんか？

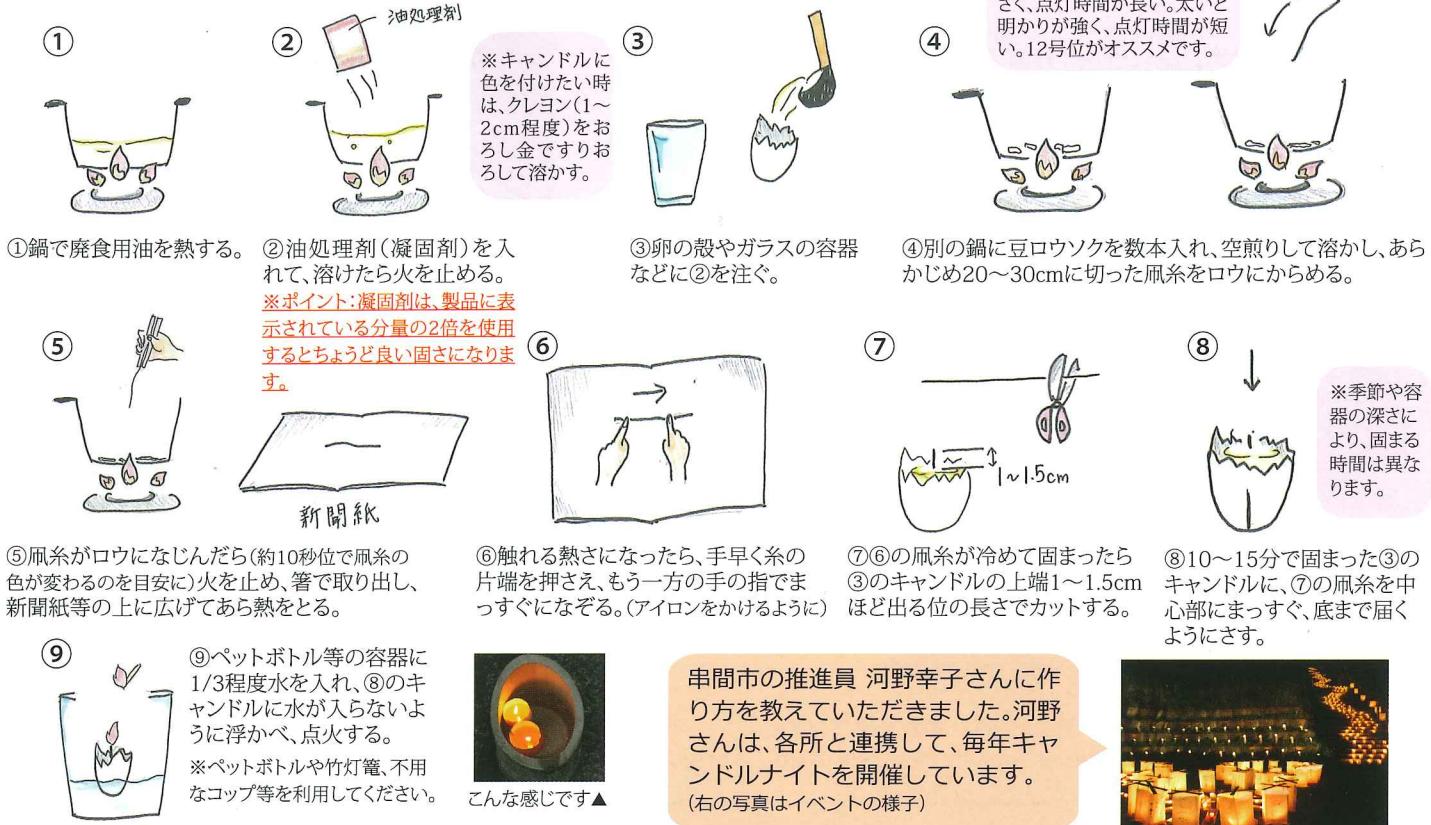


## 廃油キャンドルを作ろう

廃棄する前に、ちょっとのひと工夫で、違うものに変身!!  
皆さんも身近なものでリサイクル活動してみませんか?

◆たまにはそんな夜もいいんじゃない。電気を消してひとつの部屋に家族全員集合!!

◆停電時の照明として使用。(卵の殻のキャンドルで3時間程度灯せます)



## 一歩いっぽ 推進員だより

### 山本栄治さん(日之影町)



ご自分で作られた窯と山本さん

宮崎県地球温暖化防止活動推進員(以下、推進員)として、主に環境教育を中心に活動しています。毎年の活動では、町のイベント“ひのかげ渓谷まつり”で、日之影中学校の生徒と役場の方と協働で、ごみ減量を目的に来場者にごみ分別の大切さを伝えながらごみの完全分別作業を行っています。旧高千穂線深角(ふかすみ)駅では桜祭りを開催し、植樹やステージイベントを通じて環境教育を行っています。また、毎年5月に自分の田んぼでチャリティコンサートを行い、高千穂高校の生徒に自然環境に関する標語や絵画を依頼する等、毎年楽しく活動しています。このチャリティコンサートの益金は、赤十字を含む難病や障害者支援、熊本大分復興に充てています。

去年は自分で一から窯を作り、12月には大分や宮崎から知人がたくさん集まり、ピザを振舞いました。屋外で少し寒かったですが、子ども達が畑の野菜を採ったり、山の竹を活用した蒸し料理を作ったり、自然を利用して皆で準備や片付けをしながら縁が広がりました。

お米や野菜を育てていますが、環境汚染やCO<sub>2</sub>について考慮し、化学肥料や農薬は一切使用していません。地球温暖化の事は、気温の変動など自然の変化を見ているとよく分かります。CO<sub>2</sub>削減や温暖化防止の取り組みは、結果がすぐに見えない活動だからこそ、自分ができる範囲で地道に続けていくことが大事だと思います。

数年前は推進員同士、交流などありませんでしたが、推進員が増えて少しづつ繋がりができ、みんなで頑張ろうという話をしています。これからは活動する仲間をもっと増やしたいです。活動としては、山の竹などを利用して楽しいイベントをしたり、自然を利用した森林公园をつくり、木々はCO<sub>2</sub>を吸収することや自然環境を守らないといけないことを子どもたちに教えるながら、環境学習の場をつくっていきたいと考えています。



ひのかげ渓谷まつりでのごみの完全分別作業の様子



チャリティ会場の花々



高千穂高校の生徒にお願いした絵画の作品

# イベント情報

## 『地球が壊れる前に』上映会 × 西原 智昭氏 講演会

国際野生生物保全NGO  
自然環境保全マネージメント技術顧問

- ◆日 時：平成30年3月10日（土）14時～16時30分（13時30分開場・受付）
- ◆会 場：みやざきNPO・協働支援センター  
宮崎市錦町1-10 宮崎グリーンスフィア壱番館（KITEN）3F
- ◆定 員：30名（先着順）
- ◆参加費：無料

「気候変動が絶滅に瀕した生物や生態系などに、どんな影響を及ぼすか？」俳優であり国連平和大使のレオナルド・ディカプリオ氏が、世界中を旅し、自分の目で確かめた2年間を記録したドキュメンタリー映画『地球が壊れる前に』の上映会が開催されます。

上映後には、西原智昭氏（国際野生生物保全NGO自然環境保全マネージメント技術顧問）による講演会が行われます。

アフリカ中央部熱帯林地域で20年以上、野生生物の研究調査、国立公園管理、熱帯林・生物多様性保全に従事し、全国各地で環境問題に関する講演会を行うなど精力的な活動を行っている西原氏にお話を伺える良い機会となっております。

いま考えたい、地球環境のこと。決して他人事ではない、地球環境の問題について「地球環境では何が起こっているのか」「今、わたしたちに何ができるのか?」、この講演会を通して一緒に考えてみませんか。

◆お問い合わせ・お申込み：みやざきNPO・協働支援センター

TEL：0985-74-7075 FAX：0985-74-7076 メール：info@miyazaki-ksc.org



2018年 3月 10日（土）  
14:00～16:30（13:30開場・受付）  
会場：みやざき NPO・協働支援センター  
(〒880-0811 宮崎市錦町1-10 宮崎グリーンスフィア壱番館 (KITEN)3F)  
定員：30名  
料金：無料



宮崎県地球温暖化防止活動推進センターでは、推進員の皆さまをはじめ学校・自治体・団体に対して地球温暖化や対応策を学ぶための様々なツールの貸出しを行っています。学習会開催の際、開催先に持参し、参加者の皆さんのが手に取ってお使いいただけます。ツールは当センターで保管しておりますので気になるツールがございましたら、当センターへお問合せください。

## 今回の特集『VRゴーグル』

このまま地球温暖化が進むと将来私たちの身近な生活はどうなってしまうのか、360°の迫力あるVirtual Reality動画で地球温暖化による影響を体感してみませんか？

環境省COOL CHOICE事務局が提供するCOOL CHOICEアプリを使用して、手軽に体感できる「VRゴーグル」をご紹介します。

VRゴーグルは、お手持ちのスマートフォンをゴーグルにセットするだけで、立体感のある3D映像を簡単に体感することができます。

使い方は、まずスマートフォンからCOOL CHOICEアプリをダウンロードします。アプリを起動し、コンテンツ一覧からVRというコンテンツを選びます。VRゴーグルにスマートフォンをセットします。右下の写真のようにご体感ください。

VRゴーグルは当センターで貸出しを行っています。迫力ある映像を手軽に見ることができます。VRゴーグルを利用して、地域で環境学習を行う際などに是非ご活用ください。

※スマートフォンは、ご自身でご準備くださいますようお願いいたします。

また、COOL CHOICEアプリでは、VR動画の他に地球温暖化についての最新情報や地球温暖化百科事典、各々のライフスタイルに応じた地球温暖化対策などについても紹介しています。



ダウンロード・詳しくはこちら ⇒ COOL CHOICE アプリ で検索!



VRゴーグルにスマートフォンをセット▲



## 宮崎県地球温暖化防止活動推進センター通信「涼感みやざき」

発行：宮崎県地球温暖化防止活動推進センター（運営：特定非営利活動法人 宮崎文化本舗）

〒880-0014 宮崎県宮崎市鶴島2丁目9-6 みやざきNPOハウス101号

電話：0985-60-3911 / ファックス：0985-89-4979 / メールアドレス：mcccaoffice@mc3a.org  
ホームページ：http://www.mc3a.org/